

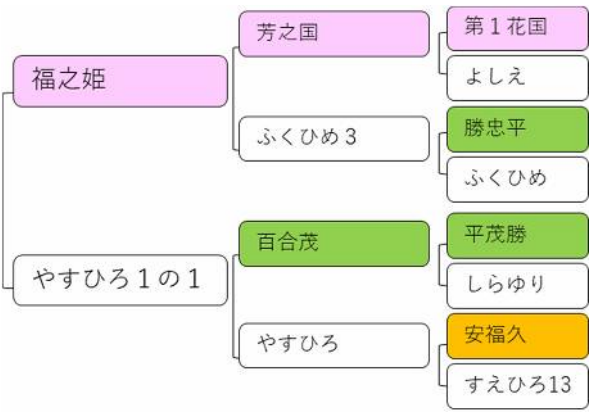
種雄牛「姫之富士」 供用開始のお知らせ

令和 7 年 9 月 1 日から、種雄牛「姫之富士」の精液供用を開始しました。「姫之富士」は一般社団法人家畜改良事業団の種雄牛「福之姫」から造成された候補種雄牛です。

1 「姫之富士」について

令和 5 年 12 月 12 日生まれ。生産者は玖珠郡玖珠町の高名清美氏です。スーパー種雄牛として知られる「福之姫」と、本牛推定育種価 AHHBAH（令和 7 年 4 月評価）であり、枝肉成績 A5-12 の産子を 2 頭輩出した高能力雌牛「やすひろ 1 の 1」とを交配して造成されました。

ゲノム育種価は、令和 7 年度現在の県の歴代基幹種雄牛（廃用含む。）及び供用開始した候補種雄牛 104 頭中のゲノム育種価順位で、枝肉重量・ロース芯面積 1 位、歩留まり 2 位、バラ厚 5 位、BMS 6 位となっております。初産雌を避け、また福之姫、百合茂系以外の母体への交配を推奨します。



	遺伝的寄与率
気高系	18.8%
東豊系	1.6%
藤良系	18.8%
但馬系	15.8%
米竜系	3.5%
その他	41.6%

【本牛ゲノム育種価】 県内歴代基幹種雄牛及び供用を開始した候補種雄牛 104 頭中の順位

	枝肉重量	ロース芯面積	バラ厚	皮下脂肪厚	歩留	BMS	オレイン酸	MUFA
ゲノム育種価順位	1	1	5	24	2	6	74	63

2 「姫之富士」の現場後代検定実施について

「姫之富士」は、現場後代検定材料牛取得のために令和7年11月15日～令和8年1月31日を授精期間として各地区改良組合の皆様にご協力をいただきます。初産雌を避け、気高系及び但馬系の大型雌牛への交配を推奨します。

なお、現場後代検定終了予定は令和11年度前期の予定です。

#大分県 #畜産研究部 #畜産 #牛 #種雄牛 #種牛 #姫之富士 #加代白清 #幸照
福 #葵白清